

「第6次高松市行財政改革計画（素案）」に対する市民参考意見募集の実施結果

本市では、平成24年12月21日から平成25年1月11日までの期間、「第6次高松市行財政改革計画（素案）」について、市民参考意見の募集を実施しました。いただいた御意見の要旨を以下のとおりまとめましたので、公表いたします。

1. 意見総数 11件（2人）

2. いただいた御意見の要旨

No.	御意見（要旨）
1	コミュニティの現状は自治会中心の事業運営となっているので、地域全体に情報を公開し、住民に参加を呼びかけるべきである。
2	コミュニティ協議会事務局事務員の給与が高額である。
3	地域コミュニティ協議会に対して、外部監査を実施し、健全な運営を行うようにすべきである。
4	地域コミュニティ協議会において、行政の基本指針に基づいた運営が行えるよう、コンシェルジュ・相談指導できる人を定期的に派遣すべきである。
5	高松市婦人団体連絡協議会に対する補助金について、事業内容に見合った金額に見直すべきである。
6	各地域の各種団体の会長が会計をよく理解すれば地域の活動も良くなると思う。
7	地域全体に広げられるような人事をしてほしい。
8	「社会全体のための市役所」と考えると、職員の給与は高いと感じます。勤務年数の長い職員の給与減額を考えるべきである。
9	「新しい公共の推進」、 「市民本位の政策主導」に期待する。
10	条例・計画等を考える際、支配的にならないよう気をつけてほしい。「高松市自治基本条例」は支配的であり改正の必要があると思う。
11	地方分権社会がスムーズに推し進められることを願う。

3. いただいた御意見への対応

いただいた御意見への対応については、今後作成する「第6次高松市行財政改革計画（案）」において検討します。